年　　月　　日

公益社団法人 土木学会 表彰委員会　御中

推　薦　者

氏　名

所　属

住　所

電話番号

E-Mail

推薦資格：正会員（個人　法人）　特別会員　［会員番号　　　　　　　　　］

土木事業に関連する学・協会　　　［名称　　　　　　　　　　　］

令和６年度土木学会技術賞（Ⅰグループ）の選考対象として「　（業績名）　」を別添推薦書のとおり推薦します。

以　上

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１/３** | 令和６年度土木学会技術賞(Ⅰグループ) 推薦書 | | | | |  | **№** | |
| 年　　　月　　　日　　提出 | | | | | 受付 　　 　年 　月 　日 | |
| 業績名 | |  | | | | | | |
| 業績名ふりがな | |  | | | | | | |
| 選考対象者 | | ふ　　り　　　が　　　な  氏　　　名  (または団体名)  住　　　所（　ま　た　は　所　在　地　） | | 住　所（または所在地） | | | | 生年月日 (個人の場合、西暦) |
|  | |  | | | |  |
|  | |  | | | |  |
|  | |  | | | |  |
| 連絡担当者 | | ふりがな  氏　名 | | 所属 | | | | |
| 所在地　〒 | | | | | | |
| TEL | | | E-mail | | | |
| 事業の概要 | | 事業名 |  | | | | | |
| 事業実施場所 |  | | | | | |
| 事業主体 |  | | | | | |
| 工期 |  | | | | | |
| 選考対象者等技術者明示の取組み | |  | | | | | | |

注　　　意　　　書　　　き

１）選考対象者が複数の場合は、代表者（受賞が決定した場合の賞状等受領者）に○印を付して下さい。

　　選考対象者が4者以上の場合は、選考対象者欄の行を増やしてください。

２）推薦書は、黒で明瞭に書いて下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **２/３** | 令和６年度土木学会技術賞(Ⅰグループ) 推薦書別紙 | |
| 業　績　名 |  |

|  |
| --- |
| 業績要旨および推薦理由（業績要旨および推薦理由はその内容をわかりやすく800～1,500字程度に要約して下さい） |

注　　　意　　　書　　　き

１．本用紙は技術賞の推薦書に必ず添付して提出して下さい。

２．既往技術との比較等により、業績の独自性、有用性、技術的高度性等を出来るだけ定量的、具体的に記述するとともに、社会への貢献度や将来の発展性について記述して下さい。

３．推薦書別紙3/3には、原則として、事業の全体の概要や特徴を示す写真など３枚貼付するものとし、

それぞれに簡単な説明をつけて下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３/３** | 令和６年度土木学会技術賞(Ⅰグループ) 推薦書別紙 | |
| 業　績　名 |  |

|  |
| --- |
| 写真貼付 |

技術賞候補推薦書 記入要領

１．推薦者

・正会員（個人、法人）、特別会員および土木事業に関連する学・協会とし、自薦も認める。

２．選考対象となる業績名、プロジェクト名

　　・業績名、プロジェクト名は、おおよそ20文字程度で簡潔・明瞭に記述して下さい。

　　・業績名、プロジェクト名に副題を付す場合には、業績名、プロジェクト名のあとに

（　）書きで記述して下さい。ただし副題は、賞状、賞牌には記載されません。

３．選考対象者

・選考対象者が複数の場合は、代表者（受賞が決定した場合の賞状等受領者）に○印を付して下さい。

４．連絡担当者

・内容説明会のご案内先、あるいは推薦書の内容に関して確認が出来る方を連絡先としてご記入をお願いします。

・連絡先のE-mailアドレスは必ずご記入いただきますようお願いします。

５．選考対象者等技術者明示の取組み(Ⅰグループ)、関係技術者明示の取組み(Ⅱグループ)

・本項は平成20年度会長提言特別委員会の提言注）を受けて、平成21年度から追加された項目です。今後の予定を含めて、該当がある場合は記述をお願いします。

※なお、本項の記述は、技術者明示の取組みを奨励するための措置であり、記述の有無が選考の評価対象になるものではありません。

注）平成20年度会長提言特別委員会の提言

土木構造物に関わった土木技術者の名前を明らかにすることによって、その構造物に対する技術者の責任を明確にして人々の信頼感を高め、また身近に技術者の存在を感じて、次世代の若者たちが土木界の継承者となる志を持つことを期待して、土木構造物あるいはプロジェクトの完成時に、その傍らに｢誰がこれを造ったのか｣を明らかにする。

そのための方策として、｢土木構造物あるいはプロジェクトの名称｣、「完成時期あるいは工期」、「事業主体」、「目的」とともに、「設計会社名及び実質的な責任技術者名」、「施工会社名及び実質的な責任技術者名｣、「技術的特長｣などを記した銘板を設置する。

６．問合せ先

担当：公益社団法人 土木学会事務局 総務課

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目無番地（外濠公園内）

電話：03-3355-3442

E-mail：office@jsce.or.jp